

## imageJ 使い方（葉面積計測）マニュアル



imageJ を立ち上げる

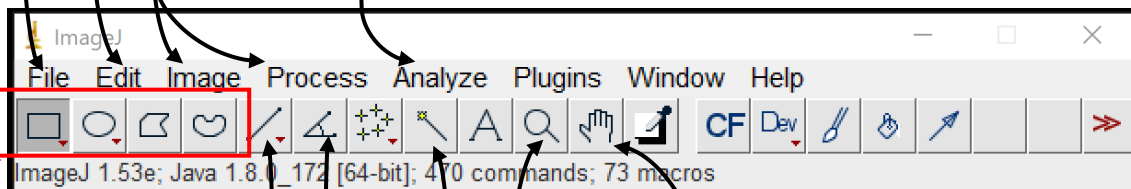
タブの解説

ファイルを開いたり、保存する

開いた画像を編集する

開いた画像に対して、操作や編集を行う。

分析や計算など、数的な処理を行う。



範囲選択

線分を表示

アングル角度を表示

トラッキングツール（Wand tool）同じ色を囲む






拡大・縮小表示

つかんで移動

葉面積の計測方法

- ① 葉をスキャンする（定規など長さがわかるものと共に）
- ② GIMP で白黒画像に変換する
- ③ imageJ を立ち上げる
- ④ File⇒Open...⇒ 目的の画像を開く
- ⑤ 虫眼鏡の拡大縮小ツールで、定規の部分を広大
- ⑥ 定規のメモリに重ねて線分を書く
- ⑦ Analyze⇒Set Scale...⇒Known distance に実際の長さを入力（mmかcmか注意する）⇒OK
- ⑧ トラッキングツール⇒葉の任意の部分を選択⇒黄色い線で囲われる
- ⑨ Ctrl+mを押す（Analyze⇒Measure）
- ⑩ Result⇒Save as...⇒csv ファイルとして保存する。
- ⑪ csv ファイルを開き、必要なデータをエクセルにコピーし、処理する。

## 葉面積の計測方法(図解)

- ① 葉をスキャンする (定規など長さがわかるものと共に)
  - ② GIMP で白黒画像に変換する
  - ③ imageJ を立ち上げる 
  - ④ File⇒Open...⇒ 目的の画像を開く
  - ⑤ 虫眼鏡の拡大縮小ツールで、定規の部分を拡大 
  - ⑥ 定規のメモリに重ねて線分を書く 
  - ⑦ Analyze⇒Set Scale...⇒Known distance に実際の長さを入力 (mmかcmか注意する) ⇒OK
  - ⑧ トラッキングツール⇒葉の任意の部分を選択⇒黄色い線で囲われる 
- (⑧) トラッキングツールでうまく囲えない時は、範囲選択(フリーハンド)でふちをなぞる。 
- ⑨ Ctrl+mを押す (Analyze⇒Measure)
  - ⑩ Result⇒Save as...⇒csv ファイルとして保存する。
  - ⑪ csv ファイルを開き、必要なデータをエクセルにコピーし、処理する。

詳細は[ユーザーガイド](#)へアクセス

